



四万十川の美しい自然を背景に
患者と医師の交流を描く。
いのちの営みといのちの看取りを
感動的に撮ったさわやかな作品。
自然、人、いのち、医療の4本柱が
しっかりと観る者のこころをとらえる。

ホスピス財団理事長
淀川キリスト教病院理事長
柏木 哲夫

しあわせと思えたら、それがしあわせ

町の中央を大河四万十が流れる高知県四万十市。
人々はその恩恵や時には脅威を受けながらも川と共に生きている。
四万十川流域の人々を医療の面で支える内科医の小笠原望さん。
彼が営む診療所には、毎朝早くから大勢の人が訪れる。
その一人ひとりに優しく語りかけ、話を聴き、そしてみる。
診療所に来られない人やその家族は、
家や入居する施設へ往診する。
病を診るのではなく、患者さんをその家族も含め丸ごとみて、聴く。
大河四万十の流域で、人と自然の「いのち」に寄り添う、
小笠原望さんの日々を追う。

ひとのいのちも自然のなかのもの
「人間はすごい、人間って切ないねえ」と、
ぼくはいのちと格闘してきました。
「ひとのいのちも自然のなかのもの」と、
ぼくの医療観を変化させてくれた四万十の自然とともに、
溝淵監督が映画にしてくれました。
想いが届いたらうれしいです。

小笠原 望

便利さと豊かさと幸せと
快適な生活環境と物質的に満たされることで、
人は幸福になれるのか？
本作の字幕翻訳を担当したバン・マサノリ氏は
「いのちの仕舞い」を「THE PEACEFUL DEATH」と訳した。
この壮大なテーマについてのひとつの解と思えてならない。

監督 溝淵 雅幸



“いい仕舞い”とは 四万十のことばで、食べられて、痛くなくて、
みんなと話ができて、なじみの人の中で最後を迎えること。

2月24日(土)よりロードショー 連日10:00～

特別鑑賞券 1,300円(税込)絶賛発売中!
特典(ポストカード3枚セット)付き

2/24(土)～2/26(月) 溝淵監督来場! 公開中ゲストトークも予定!
詳しくは劇場へお問合せください。

新宿駅東南口階段下 甲州街道沿道ドコモショップ左入

新宿 K's cinema

03(3352)2471 www.ks-cinema.com
各回入替・整理券制

